

宮前図書館 実習報告

2019年6月7日に神明中学校の
生徒2名が図書館の仕事を体験しました！
体験後、生徒のみなさんに仕事の感想やおすすめ
の本などをうかがいました。



図書館で取り組んだ仕事の感想 について教えてください！

☆配架をしたときに、本の場所を探すことが大変だったが、その分やりがいを感じた。
また、本にブッカーをかけたときが楽しかった。

☆配架では、番号と位置を覚えるのが大変だった。しかし、だんだん慣れていくと、
簡単に見つけることができるようになった。

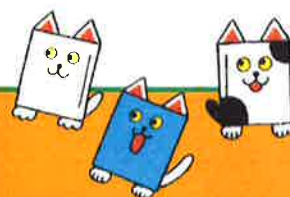
本の修理では、やぶれやわれなどをボンドなどで修正するのが楽しかった。

また、ブックカバーでは、丁寧に貼ることに苦戦したが、面白かった。

この職場体験ではいつもはしない貴重な体験ができ、楽しかった。

いろんなことを教えて下さり、ありがとうございました。

宮前図書館や杉並の図書館に ついて、どう思いますか？



☆静かに本を読んだり、勉強をすることができるため、心おちつかせることができる。
そのため、必要な存在だと思う。

☆たくさん本があって、何度も来たいと思える。

本の場所なども聞くとすぐに答えてくれて、非常に良いと思う。

おすすめの本を 教えてください！



『一〇五度』 佐藤 まどか/著 あすなろ書房

私は、本を読むことがあまりないが、この本は何回も読みたくなる本だったから。
また、ページをめくるたびに色々なことが起こり、予想外の結末がまっけていて、とても
面白い本だったから。

『君は月夜に光り輝く』 佐野 徹夜/著 KADOKAWA

本が好きな先輩から、「これいいよ」とオススメされた本で、とても泣けるお話です。

「発光病」という未解明の病気をわずらう少女とそのクラスメイトの男のお話。

ライトノベルではありますが、とても感動するお話です。